



今後の日中環境協力について

Naoki Mori

国際協力機構専門家 森 尚樹

1. はじめに

今年10月中旬、JICA中国事務所で環境NGOとの意見交換会が開催された。16の中国NGOが参加したが、オブザーバーとして日本の某エレクトロニクス企業の出張者がおられた。なぜ日本企業がこのような会合に参加するのか疑問に思った私は挨拶を兼ねてその理由を尋ねた。

同社では企業の社会的責任（CSR）を経営の求心力と位置付け、中国に進出している100以上のグループ企業についてもいかなるCSR活動に取り組むべきかを検討しているとのことであった。一般にCSR活動としては、資源循環につながる製品開発、環境タウンミーティングの開催、あるいはNGOと協力した緑化などの社会貢献活動があるようだ。

企業によるCSR活動は、今後の日中環境協力におけるひとつのキーワードになるのではないかとそう直感した。

2. これまでの環境協力とその成果

对中国政府開発援助（ODA）において、環境分野では、円借款で下水道整備、工業の汚染対策、地域暖房や都市ガスへの燃料転換、そして植林などの資金協力、またJICAで環境管理、環境技術等の専門家派遣や研修生受入れ、あるいは日中友好環境保全センターのような総合的な技術協力を行っている。

例えば、中国の貧困省のひとつで大気汚染も深刻な貴州省貴陽市では、円借款により大規模汚染源である製鉄やセメント工場等の対策を行い、JICA技術協力により日本の公害防止管理者制度を応用した企業環境保護監督員制度や資源の節約・循環を重視した循環型社会システムの構築などの協力を行っている。その成果もあると思われるが、大気中の二酸化硫黄濃度（年平均値）が1996年の0.418ppmから2003年の0.089ppmへと大幅に改善されている。

この他、日本の地方自治体は中国の姉妹都市等との間で環境協力、大学では共同研究や共同単位制度の創設、あるいは砂漠対策で90以上の日本NGOが中国各地で活動しているなど、人材の交流や日中友好に貢献する取り組みが現場レベルで数多く展開されている。

3. 依然として厳しい中国環境問題

中国政府は1970年代から環境対策に取り組んでおり総体として見ると環境は改善傾向にあるが、2003年以降、経済成長に伴って環境対策が追いつかないためか、環境質が悪化している都市も見受けられる。

中国環境対策のむつかしさは、中央政府の政策が地方

政府において確実に実施されていないことにあると思われる。その根っこには、地方では未だ環境保護よりも経済や雇用が優先するという意識が強く、また遵法あるいは社会責任の意識が未だ浸透していないことがあるのではないだろうか。

例えば、今年1月、発電所を含む30のプロジェクトが環境アセスメント報告書の承認される前に着工されていることが判明し、一時差し止めとなった。また、私自身今年6月に山東省のある発電所を見学した際、2基の排煙脱硫装置のうち1基しか運転されていないことを目撃した。脱硫の運営コストを節約するためであろう。

4. 中国環境政策の新しい潮流と今後の環境協力

中国政府は、最近環境政策を大きく転換してきている。すなわち「汚染したものを処理する」あるいは「経済 vs 環境」という考え方から「資源・エネルギーの節約・有効利用を通じて環境負荷も減らす」というWin-Winアプローチであり、「循環経済政策」と呼ばれている。2006年から始まる第11次5ヵ年計画においてこの政策が明確に盛り込まれる。

もうひとつは、「行政による環境管理」を補完する「市民参加による環境管理」の指向である。例えば、2003年に施行した環境アセス法では「住民の意見を聞きアセス報告書に盛り込む」ことが義務付けられ、大規模な開発事業では公聴会を開くことも増えつつあるようだ。

このような中国の新しい政策、制度は日本にとっても歓迎すべきものであり、またこの分野で豊富な経験を持つ日本の協力は有意義であると思う。あわせて地方・現場レベルでの意識向上や政策の確実な実施のための協力も重要ではなからうか。特に現場レベルでの協力においては、これまで以上に日本の地方自治体、大学、NGOなどによる人の交流を中心とした協力や相互の連携を強化する必要がある。

そして、ここに企業の参加の視点は非常に重要ではないだろうか。例えば中国に進出している日本企業が積極的に環境タウンミーティングを開催し、地域の環境保全について地元住民と交流するなどCSR活動を展開していくことで、地元の環境意識を高め、地域の環境改善に寄与し、日本企業を含む地域社会全体にメリットがあり、ひいては日中友好にもつながる可能性がある。

今後の中国に対する日本の環境協力は、その重点が「援助」から「パートナーシップ」に、そして多様なプレーヤー間の連携がますます求められることになる。